

学習オリエンテーション

「なぜ学ぶのか」*****

→ では「なぜ働くのか」*****

→ 自分に何が向いているのか & どんな仕事があるのか

「見つめる力」

→ 自分の適性を生かせる仕事にはどうやってつくのが良いか

「かかわる力」

例 社会体験

●企業で求められている人材とは

「知性」…「多様性の時代」だからこそ、答えのない「問」の答えを探し続ける能力

自分の頭で多角的に考え、他者と議論しながらあるべき方向を模索していく知性

→ 上級学校を目指す……その学校（高校、大学）はどういう生徒を求めているのか

特色推薦入試 の割合が増加 = 「自分はこういう人間だ、こういうことが出来る」自己アピール

ル

∴ だから 「実体験が大事」 単なる知識はA I がすべてやってくれるので

→ A I を使いこなす能力 まなび方（どのように学んだのか、何で調べたか）を学ぶことが大事

●「変わり続ける時代」……全部を学校でも教えられない

→ 自分自身でA I 等を使って切り開いていく力 「自ら学び続ける力」

「見とおす力」

【今、中学生に必要なこと】

→ 学習計画を立て、自主勉強が大切

多様な能力・資質を評価する入試

∴新しいことを楽しく学び続け、好きなことや得意なことを総合的に結び付けていくこと

- ・自己を「見つめる力」
- ・他者と「かかわる力」
- ・目標達成に向けて、そして自己の将来について「見とおす力」
- ・以上3つの力を総合的に「生かす力」

「かかわる力」

の4つの力を意識して取り組むために「学び」の意識を変えることが必要。 **だから**

◎日常の家庭学習の仕方を学ぼう。